

放送朝会の話

皆さん、おはようございます。先週から通常授業が始まり、6時間授業の日も頑張っていましたね。また、水曜日からはお弁当給食から食器に配膳する給食に変わりました。

先週のキラリ三つ、紹介します。

一つめは、視力検査がしっかりできたことです。

密にならないように保健室と応接室の2か所で視力検査をしました。待っている時、どの学級もお友達との間隔をしっかりとって、順番が来るのを静かに待っていました。くつついたり、おしゃべりをしたりする人は誰一人いませんでした。とても立派な態度でした。

二つめは、挨拶がとてもよくできていることです。

以前、「朝の挨拶が上手です。」ということをお話しました。それに加えて、昼間の学校の中での挨拶もとてもよくできています。廊下や階段ですれ違う時に、皆さんの方から「こんにちは。」と挨拶をしてくれます。校長先生は、皆さんが挨拶してくれることがとても嬉しく、そのおかげで頑張ろうという気持ちがこみ上げてきます。

三つ目は、委員会活動が活発に行われていることです。

どの委員会も仕事を見つけて積極的に学校のため、みんなのために働いている姿をたくさん見ることができました。例えば、保健委員会は手洗い石鹸の詰め替えを、新聞委員会は新聞のインタビューを、給食委員会は給食黒板の記入を等、三小自慢の高学年です。

さて、7月1日は何の日だったか分かりますか？

そうです。三小の開校記念日でした。お祝い給食でしたね。三小は72歳になりました。

三小は、昭和23年7月1日に6つの教室と職員室の木造校舎からスタートしました。児童数は445名でした。地域の方々、保護者の方々、在校生が畑の草を抜いたり、ローラーやシャベルで地ならしをしたりして運動ができる校庭を作ってくださいましたそうです。

今も、昔も三小の地域の皆様、保護者の皆様は、子どもたちのことを第一に考えてくださる、素敵なお方々です。そのような環境にある、三小の皆さんは幸せ者だと思います。

三小ケヤッキーもいつも皆さんのことを見守っています。ホームページでも、いろいろなところへ出没して皆さんへのメッセージを送っています。

東京都でコロナに感染した人が100人以上の日が続いています。好き嫌いなくよく食べてしっかり睡眠をとってコロナに負けない体づくりをするとともに、しっかり手洗いをして自分の命を自分で守りましょう。

今週は、雨が続く予報が出ています。室内での過ごし方を工夫しましょう。けがをしているお友達を見かけたらやさしく接してくださいね。